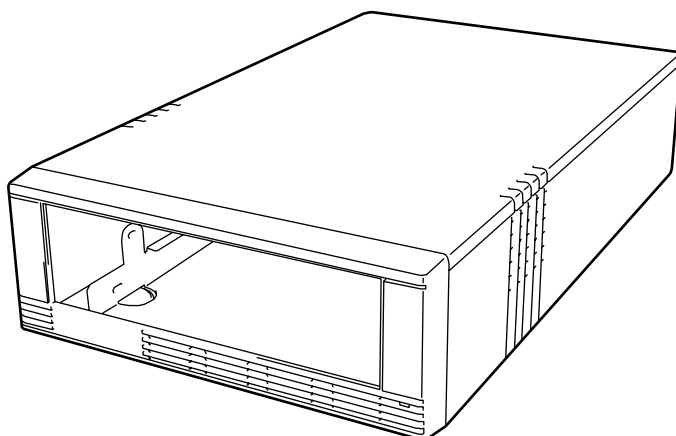


N8160-71 外付テープボックス

ユーザーズガイド



- 製品をご使用になる前に必ず本書をお読みください。
本書は熟読の上、大切に保管してください。



856-850798-001- A

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目標としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
ユーザースガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 弊社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

このユーザースガイドは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。「使用上のご注意」を必ずお読みください。

使用上のご注意 ~ 必ずお読みください ~

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全にかかわる表示について

本書にはどこが危険か、どのような危険に遭うのか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

本書、および警告ラベルでは危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。



警告







人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します





注意

火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。





	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例)  (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例)  (行為の禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例)  (プラグを抜け)

(本書での表示例)


注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
	<p>電源がONのまま取り付け・取り外しをしない 本体装置への取り付け・取り外しの際や、周辺機器との接続の際は必ず主電源に接続している電源コードをACコンセントから抜いてください。電源コードがACコンセントに接続されたまま取り付け・取り外しや接続をすると感電をするおそれがあります。</p>	 注意

本書および警告ラベルで使用する記号とその内容



注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	指などがはさまれるおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。

行為の禁止

	特定しない一般的な禁止を示します。
---	-------------------

行為の強制

	本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
---	--	---	--

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。記号の説明については巻頭の『安全にかかわる表示について』の説明を参照してください。

全般的な注意事項

警告



人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない

本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御を目的とした使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産被害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。



煙や異臭、異音が生じたまま使用しない



万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに本体装置の電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。



針金や金属片を差し込まない

通気孔やカートリッジ挿入口から金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

注意



製品内に水や異物を入れない



製品内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、ただちに本体装置の電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。



海外で使用しない



本製品は、日本国内専用の装置です。海外では使用できません。この装置を海外で使用すると火災や感電の原因となります。

電源・電源コードに関する注意事項



警告



ぬれた手で電源プラグを持たない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。



注意



添付の電源コードを他の装置や用途に使用しない

添付の電源コードは本製品に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。



中途半端に差し込まない

電源プラグの根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。



指定以外のコンセントに差し込まない

指定された電圧、指定のコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。



また延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本製品の電源仕様に合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。



たこ足配線にしない

コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となるおそれがあります。



ケーブル部分を持って引き抜かない

ケーブル部分を抜くときはコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、火災や感電の原因となります。



 **注意****指定以外の電源コードを使わない**

本製品に添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。

また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次のような行為を行わないでください。

- コード部分を引っ張らない。
- 電源コードをはさまない。
- 電源コードを折り曲げない。
- 電源コードに薬品類をかけない。
- 電源コードをねじらない。
- 電源コードにものを載せない。
- 電源コードを束ねない。
- 電源コードを改造・加工・修復しない。
- 電源コードをステーブラ等で固定しない。

損傷した電源コードを使わない(損傷した電源コードはすぐ同じ規格の電源コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください)。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

 **注意****通気孔をふさがない**

本製品の背面にある通気孔（ファン）をふさがないでください。内部の温度が上昇し、誤動作の原因となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。

**プラグを抜かずに手入れをしない**

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電することがあります。

**指定以外のインタフェースケーブルを使用しない**

インタフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する製品やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。

また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。

- ケーブルを踏まない。
- ケーブルの上にものを載せない。
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。
- 破損したケーブルを使用しない。
- 破損したケーブルコネクタを使用しない。

ネジ止めなどのロックを確実に行ってください。




**腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない**

腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する環境に設置し、使用しないでください。








また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。装置内部のプリント版が腐食し、故障及び発煙・発火の原因となるおそれがあります。

もしもご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

お手入れに関する注意事項

 注意	
	中途半端に取り付けない ACケーブルやインタフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。
	巻き込み注意 装置の動作中は背面にある冷却用ファンの部分に手や髪の毛を近づけないでください。手をはさまれたり、髪の毛が巻き込まれたりしてけがをするおそれがあります。

運用中の注意事項

 注意	
  	雷がなったら触らない 雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また電源プラグを抜く前に、雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて装置には触れないでください。火災や感電の原因となります。
 	ペットを近づけない 本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が製品内部に入って火災や感電の原因となります。
	近くで携帯電話やPHS、ポケットベルを使わない 本製品のそばでは携帯電話やPHS、ポケットベルの電源をOFF にしておいてください。電波による誤動作の原因となります。

正しく動作させるために

本製品を正しく動作させるために、次の点について注意してください。

- 腐食性ガスの発生する場所、薬品類の近くや薬品類がかかるおそれのある場所に保管しないでください。
 - 部品が変形したり傷んだりして正常に動作しなくなるおそれがあります。
- 強い振動の発生する場所に保管しないでください。
 - 故障の原因となります。
- 本製品背面には冷却ファンが取り付けられています。ファンをふさいだり、風通しの悪い場所では使用しないでください。また、本製品を極端に高温な場所、温度変化の激しい場所などで保管および使用しないでください。
 - 故障の原因となります。
- 本製品に電源を入れたまま移動および輸送をしないでください。
 - 故障の原因となります。
- 本製品の上に重いものを置いた状態で保管および使用しないでください。
 - 故障の原因となります。
- 内蔵している装置が動作している間は電源を OFF にしないでください。
 - 故障の原因となります。

はじめに

このたびは、N8160-71 外付テープボックスをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
ごさいます。

N8160-71 外付テープボックスは、5.25 インチーフハイト内蔵デバイスを外付として変換可能なテープボックスです。

本製品の持つ機能を最大限に引き出すためにも、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、製品の取り扱いを十分にご理解いただけるようお願い申し上げます。

本書について

本書は、N8160-71 外付テープボックスを正しくセットアップし、使用できるようにするための手引きです。外付テープボックスのセットアップを行う場合や日常使用する上で、わからないことが起きたときにご利用ください。

本書は、外付テープボックスを安全に、正しくお使いになるための事柄（セットアップや日常の取り扱いおよび保守）について説明しています。

はじめて取り扱うときの読み方

本製品を梱包箱から取り出して、はじめて取り扱うときは次の順序で本書を参照して、セットアップをしてください。

1. 箱の中身を確認する..... 箱の中身について（→14ページ）
2. 取り扱う上での注意事項を覚える..... 使用上のご注意（→2～9ページ）
3. 外付テープボックスの部品の名前を覚える. 各部の名称と機能（→17ページ）
4. 取り付け方法を確認する..... セットアップ（→19ページ）

本文中の記号について

本文中では、次の記号を使って運用上の注意を示しています（安全上の注意事項に関する記号については巻頭の説明をご覧ください）。



製品の取り扱いで守らなければならない事柄や特に注意をすべき点を示します。

その他

第三者への譲渡について

本製品または本製品に添付されているものを第三者に譲渡（または売却）するときは、次の注意を守ってください。

- 本製品本体について
本製品を第三者へ譲渡（または売却）する場合は、本書を一緒にお渡してください。
- その他の付属品について
その他の付属品もセットアップするときなどに必要となりますので、一緒にお渡してください。なお、添付の電源ケーブルにつきましても、他製品への転用を防ぐため本体と一緒にしてお渡してください。

消耗品・製品の廃棄について

本製品、およびカートリッジの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。なお、装置添付の電源ケーブルにつきましても、他装置への転用を防ぐため、本体と一緒に廃棄してください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

製品寿命について

本製品の製品寿命は5年です。

保証について

本製品には『保証書』が添付されています。『保証書』は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。保証期間中に故障が発生した場合は、『保証書』の記載内容にもとづき無料修理いたします。詳しくは『保証書』をご覧ください。

保証期間後の修理についてはお買い求めの販売店、最寄りの NEC または NEC の保守サービス会社に連絡してください。

本製品に対し保守契約を結ばれたお客様へ

本製品の保守停止時期は、製造打ち切り後 5 年になります。

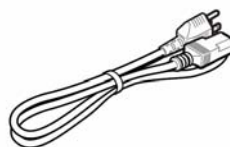
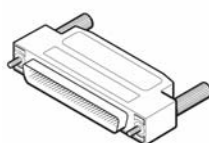
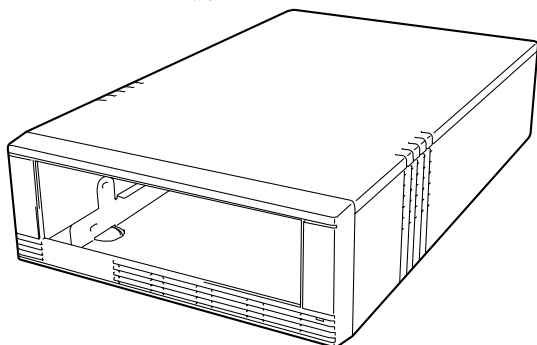
箱の中身について

N8160-71 外付テープボックスの梱包箱の中には、外付テープボックス本体以外にいろいろな付属品が入っています。下図を参照してすべてがそろっていることを確認し、それぞれ点検してください。万一足りないものや損傷しているものがある場合は、販売店に連絡してください。

N8160-71 本製品

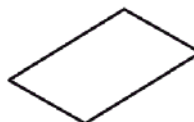
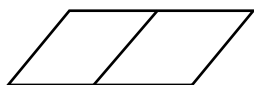
終端抵抗

電源ケーブル(2m)



保証書

ユーザーズガイド



- 梱包箱や箱の中に入っていた固定用部材は、本製品を取り外して輸送する際に必要となります。大切に保管しておいてください。
- 接続する環境によっては使用しない部品がありますが、環境が変わったときなどに使用する可能性がありますので、大切に保管してください。
- 添付の保証書はアフターサービスを受けるときに必要となります。大切に保管しておいてください。

目 次



使用上のご注意～必ずお読みください～	2
安全にかかわる表示について	2
本書および警告ラベルで使用する記号とその内容	3
安全上のご注意	4
正しく動作させるために	9
はじめに	10
本書について	11
はじめて取り扱うときの読み方	11
本文中の記号について	12
その他	12
第三者への譲渡について	12
消耗品・製品の廃棄について	12
製品寿命について	12
保証について	13
箱の中身について	14
目 次	15
外付テープボックスについて	16
特長	16
各部の名称と機能	17
製品前面	17
製品背面	17
製品内部	18
セットアップ	19
カバーの取り外し	20
各種ケーブルの取り付け	21
取り付け位置の確認	22
内蔵デバイスの取り付け	22
カバーの取り付け	23
SCSI ケーブルと終端抵抗の取り付け	24
仕 様	25

外付テープボックスについて

本製品のセットアップから取り付け、日常の取り扱い方法について説明します。

特長

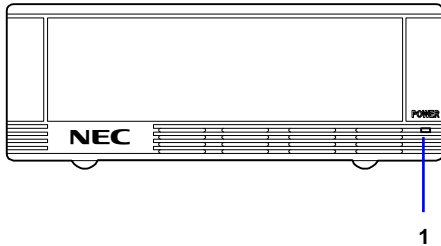
本製品には、次のような特長があります。

- 5.25 インチーフハイトの内蔵型 SCSI デバイスを 1 台搭載可能です。
実装可能な SCSI デバイスについては、事前にお買い求めの販売店にご確認ください。
- インタ-フェイスは Ultra160 SCSI LVD / SE に対応しています。

各部の名称と機能

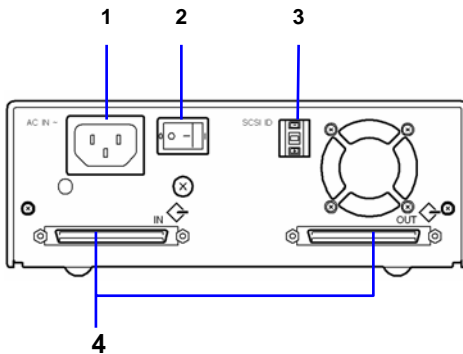
本製品の各部の名称と機能について説明します。

製品前面



- 1 パワー・LED
電源が投入され、電源スイッチが ON 状態で点灯（グリーン）し、OFF 状態で消灯します。

製品背面

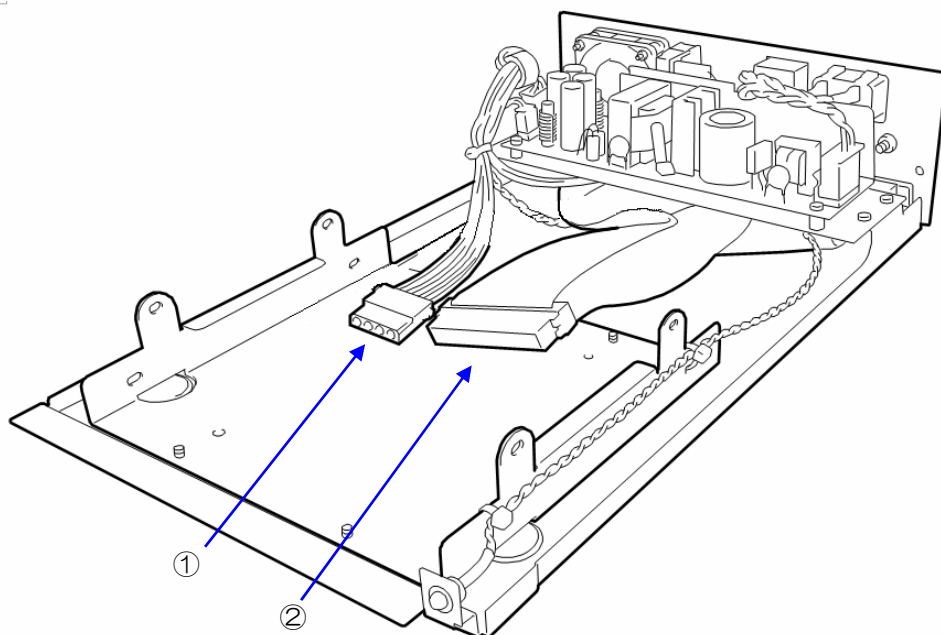


- 1 電源コネクタ
付属の電源ケーブルを接続します。
- 2 電源スイッチ
本製品の電源を ON/OFF するスイッチです。右側「-」へ倒すと電源が ON になり、左側「O」へ倒すと OFF になります。
- 3 SCSI ID 表示スイッチ
本スイッチで SCSI ID の変更はできません。
出荷時表示は「4」となっています。SCSI ID の設定は実装したデバイス側で行ってください。その際、本スイッチを実装したデバイスの SCSI ID にあわせ表示を変更してください。（自動的には変わりません）
- 4 SCSI コネクタ
SCSI ケーブルを接続します。



- 背面の SCSI ID スイッチは、ID を表示するのみで設定はできません。SCSI ID の設定は実装したデバイス側で行ってください。本スイッチ表示は自動的に変わりますので、実装したデバイスの SCSI ID にあわせ表示を変更してください。弊社の内蔵デバイスの出荷時設定は「4」となっており、本製品もそれにあわせ、出荷時表示は「4」としています。

製品内部



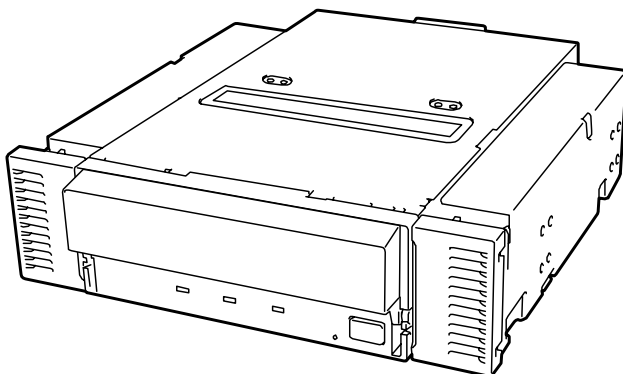
- ① DC ケーブル
- ② SCSI ケーブル

セットアップ

本製品に内蔵 DAT、内蔵 AIT などの内蔵デバイスを取り付けるまでの手順を説明します。

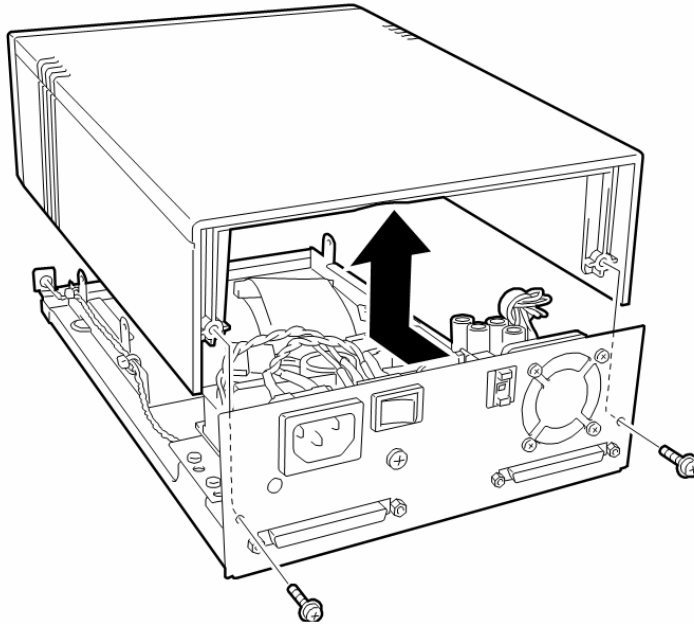
ここでは例として内蔵 AIT の実装方法を記載します。

他デバイスでも基本的な実装方法は変わりません。



カバーの取り外し

背面のネジ2本をプラスドライバーを使って取り外すと、カバーの取り外しができます。
カバーは少し前へずらしてから、持ち上げると取り外せます。



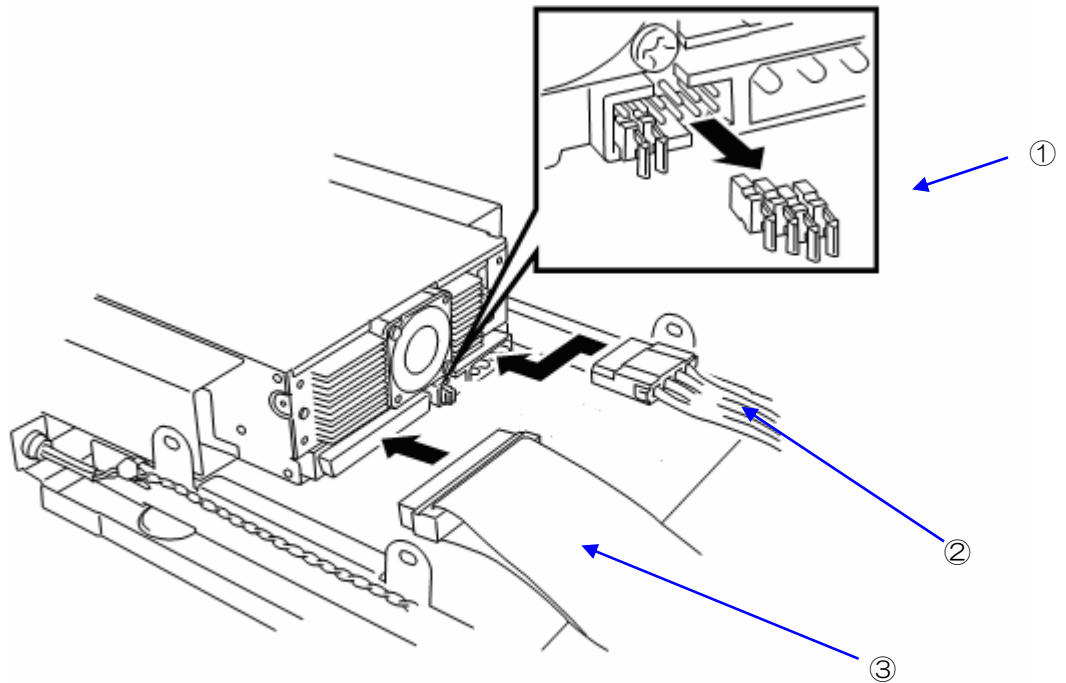
⚠ 注意



電源がONのまま取り付け・取り外しをしない

内蔵デバイスの取り付け・取り外しの際や、ケーブルの接続の際は必ず主電源に接続している電源コードをACコンセントから抜いてください。電源コードがACコンセントに接続されたまま取り付け・取り外しや接続をすると感電をするおそれがあります。

各種ケーブルの取り付け

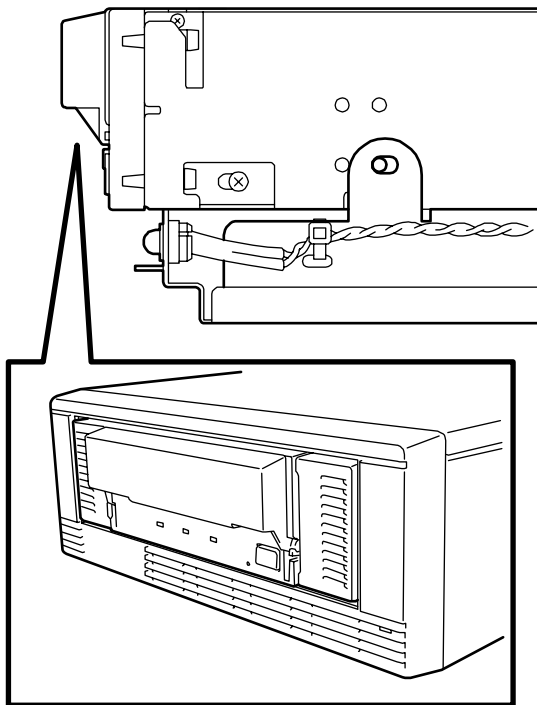


- ① SCSI ID の設定を変更する場合は、内蔵するデバイス側のスイッチ変更を行ってください。SCSI ジャンパーピン設定はデバイスに添付のユーザーズガイドを参照してください。

弊社の内蔵デバイスは全て工場出荷時設定が「4」となっております。本製品背面の SCSI ID 表示スイッチも出荷時表示が「4」となっておりますので、出荷時設定のままご使用することをお勧めします。

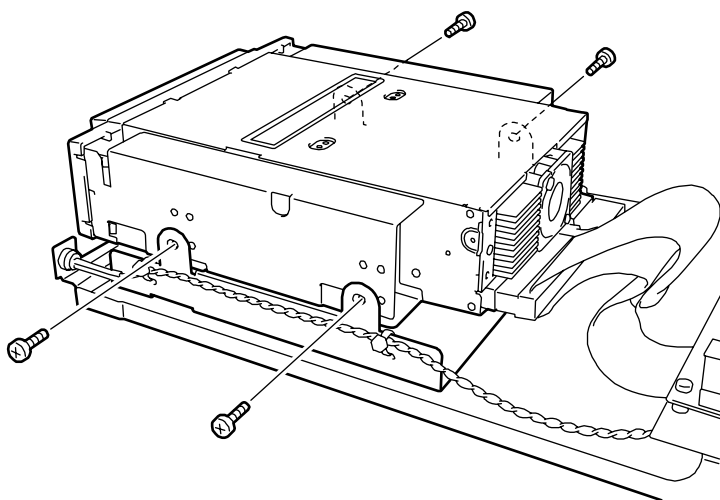
- ② DC ケーブルを取り付けます。
- ③ SCSI ケーブルを取り付けます。

取り付け位置の確認



内蔵 AIT のフロントカバーと本体のカバーが合う位置を確認してください。

内蔵デバイスの取り付け

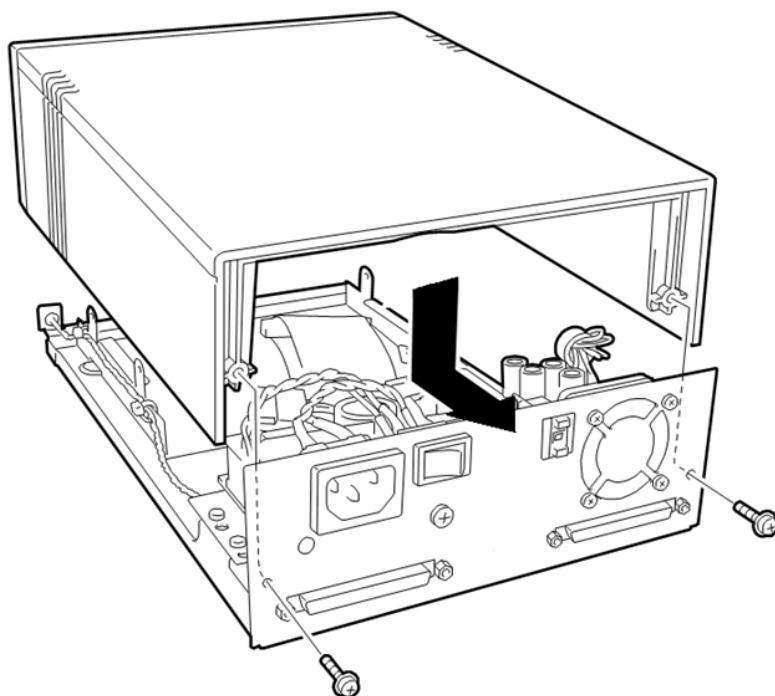


片側 2 箇所、計 4 箇所をネジ止めしてください。

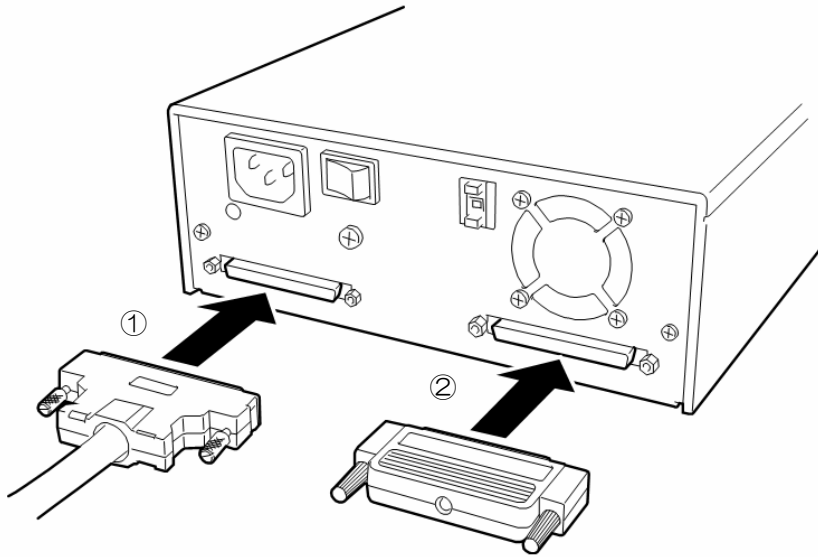
ネジは内蔵するデバイスに添付されているネジをご使用ください。

カバーの取り付け

カバーを取り付け、背面 2 箇所をネジ止めしてください。



SCSI ケーブルと終端抵抗の取り付け



- ① SCSI ケーブルを接続します。
- ② 添付の終端抵抗を接続します。



- 本製品背面の SCSI コネクタ付近に「IN」「OUT」の表示がありますが、ケーブル、終端抵抗を取り付ける位置はどちらでもかまいません。
-

仕 様

本装置の仕様について記載します。

■ 環境条件

動作時
温度: 5°C~35°C
湿度: 20%~80% (結露なきこと)
最大湿球温度: 26°C
温度勾配: 10°C/H 以下

非動作時
温度: -20°C~60°C
湿度: 10%~95% (結露なきこと)
最大湿球温度: 26°C
温度勾配: 20°C/H 以下

■ 電源仕様

パラメータ	仕様
AC 入力 (単相)	AC100V ~ 240V ±10%
周波数	50/60Hz
DC 出力	+5V (MAX3.0A)、+12V (MAX2.0A)

■ 寸法・重量

幅 190mm
奥行き 313mm
高さ 78mm
質量 1.5Kg

N8160-71
外付テーブルボックスユーザズガイド

2006年1月初版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番1号
TEL(03)3454-1111 (大代表)

© NEC Corporation 2006

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

乱丁・落丁はお取り替えいたします。

本書の内容は予告なく変更することがあります。

このマニュアルは再生紙を使用しています。